から 路

(佐世保電)

蒕

韭

中國戦闘の

日午前二時での一般の多加が思い、日午前二時での一般の立時可に関する時間に対している。

一旦 向から 現場学氏 四個中隊三

電

ハースの見いの明成の

九日 包御野中町町田町町 罗却

閣

0)

의 浙江

影響号かな兄に被軍の手中のは 千年 中 立る 事海臾引

치果か立仆 計見

の「富豪의全財産の記載者が供給が大體早 上につびに中司遺離同胞の一数済。節や上甚も有

涉態度

費豫

四七三一九 約3多額 三 一 六 〇 四 九 豆叉和目の亘む 編成の 不 対務部長會難の人と總督府 財務部長會難の人と總督府 箇月品 件費二側減의 實行の 頗可餘地が基づ乏少かの根本原 賢府의 其者가 决定되지아니한故有 할뿐아니다 十四年度豫第2總 方針の對から各道廳の指示党出版的總督府内務局及財務局の名 **小地方愛豫第9總督府의相異めい目下各道の名に極力調査**

一、熒蒼腳

門鐵道各與沒清津

補藥專公司

城府授恩多

定二郎

割減(積卸手數料所

、期間十月十

六日早日十一月十

五日外ス

總督府中樞院會議

三千萬圓程度?

日間會議長開催かけらい

人沒達

樞 医冈分上來十八日早日

日め外相官邸の分開會が兄左り日め外相官邸の分開會が兄左り

如何한方法の三移民及此可關

**・ 地方の移民
・ 送望
フ**

(東京電)

第一回移民委員會斗

民委員會

如何並機關の足移民의事務等 特定移民間企業。宣保護獎勵可 移民保護法의改正與否如何 可及的節約 |発如|||約三千萬圓の節約署長で中日では、|| 行二百九萬圓の對から一割五分服の對から一割五分服 節約金 を当人団の依み円陸軍省案の對立を当人団の依み円を開発を表している。 類音學やコ内閣則の師園敷法シ大蔵省側の總技的の豆

省

(東京電)各省コ機密費に要 境遇に日本の分自衞上相當や措図住民의生命財産の危急の追倒 九日의閣議の名と中

東京電)

で準備言変むけ述の口腔海軍の

하게되리라더라

기로次かのこ

地方長官의

観休上陸海軍의出動 의管事業務の對から制査 ブレシ 更が語か とりの 依か今元來 常局の農者の港灣、道路、河

所澤京城間

祭署巡査がリア

잇는곳이

道路言郡守の川又等外道路電面甲從來知事の料料に

類の

子に近ら 石を高いて

刈正式으로宣職布告置が吹け고見

当高官等が發端되い總督府의行政の就か司引に設도有力視되い如上 |村殖産局長の復興局重要が椅子に骨骨のでは、日本 理小意外民實現의時期音速す 局課廢合

の一方子の陸海軍の出動なり、図の分数水質に入れて、知られ

日本의不 閣議 에 서 决定

生命財産保護以外のこ何等의手 本政府의態度で對から密護のの分別の対別のプローの対象を **时 三日本 政府 三在 留日本** 約入かいかの理解が強 **吟도可及的으로節約割方針のココ** 不能並事情도义之叶足与一

(東京十日電) 九日의顷政整理 編成の第二段の入かが暑时段明智はのです。

任總督府々尹(六等)

山府在動을命む

總督府道理事官

總督府郡守

事의異動三比の伴かの急速可進行。延期의方針の不補助金削減此等や一般の三決定的の中に印入。 知中時可土木事祭の極力中かけおの縮少廢合善行習模様のは、倒의削減の行みガヨモ次の草史現在製課の分を次の過可尨大 三比國庫補助金のモ少かの心鹽의事質法善施行対外はみ면煙 六萬二千五百二十四圓音変の鹽의事質法善施行対外はみ면煙 百六十圓、敎育費の三百三十 「安南道在勤 当命なに総督府府理事官(四等) 總督府女理事官 總督府郡守(土

五、三六三、八八七四二三、六二五、二九八四 忠清北道報恩郡在 江西郡在動き命む 江東郡在勤 音命な

尙州七8日 가지豆紳土界官公吏界 大叶刀 全朝鮮的 農瀬學校生徒の 河野四日子 かい 리만승격병에데

東

京城鐵路三丁目至

動告 生殖墨表弱治路

日本某ものとの二日本人が見り

米 舖



懷中良容

高級

夏斯必携の

一圓八十

圖一十

一圖二十

圓八十

時間の頻磁が引に計画の

라더라

华所澤京姚附于

京签線8沿500京城府外汝交島

田樹(後10-45)後 1-00

道慈惠醫院

周遊券簽資及率天經由上海行小荷

圖們鐵道特定割引

SHELE 鐵道聯絡不能

中國動亂으로

団公使事業の復活되지や山か巧完成되지よか以けらら

災忌因から不得巳中止がガヨ・ダスの完成望方針の日次の昨

尚且七篇所习谢散马改樂章

類、漁網印刷料紙、騰造品、駿類

木材、石炭、

品目、日用豁品、絹綿織物、

复實丹常用 再云人

〇當局中의運路区

主治効能 科别是不

き 青 年 A

年九月日

甲沼の酔・頭

派政策的●幾宵整時

金灣區。金濱區、金 釜 **亚廿级、金卅级、金五十** 定

金五拾銭以

州實丹匙添附

守田治兵衛 支本 店店

0全國各地藥店

分取次販賣者

	號	<u>=</u>	+	污	百	. 1	Ц	Ŧ	<u>~</u>	•	第		•	•		•		•	報	{	-	E	1	· .		鮮			朝				4=		H —	十月	儿年	<u>1</u> 三 1	FIE:	大 ——		(可	認力	勿 便	敦 壤	三第	£)	(:	=)_	=
	物出のお絶当の上海ご生滅当状と	市場、大連のJET中国船市船口寄って	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	競保險の一航海のい五十銭以上、船	野めの二十五銭、長江遡江積荷	本上海間海上危險積荷と陸揚後	は木船及縛り危険。三負擔か立日	由出入貨物の百圃の對から十二	おコ各保険會社可協定の上海經四	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一、日本内地保險會社と職時保險	の及うに影響の強測ヲ不能なけ町三	一(大阪電)中國動観の日本財界一名・プロー	F 恒重发。I	划沙江	一大四般のよこである。管禁者間のこの	然が結果と朝鮮内の七食種不足の」點の	三百萬石内外プヨコピスのの民當のご	コニアけ減収号高免対民当次のの一聚の	百萬石号山美かの一二種類美除が 遠記	解移入者 疑惑 迎	L HAS L	1 -	群山 里01三 二年5、0四二 八日	大	二、四六七、	下 選 15、05名 15、1555、05名 1535 1535 1535 1535 1535 1535 1535 15		手形交換高各地	当減少の日子 日本一覧 十一銭 の日	八十三圓〇二錢의増加2又遵額。の長の一人十三圓〇二錢의増加2又遵額。の日本	のから枚数七七千三百十枚の減少三部	十九圓九十六錢の豆此等前月の比の分は色類一千二百十一萬九千七百三三五人	百七十萬四千二百四十六圓九十一 數年百七十萬四千二百四十六圓九十一 數年	八月中全朝鮮八交換所의事形の換線	[and	全阴鮮手形	第二年二七0 10、七0 1、0八 1、八八 除礼	年度 学數 人 口 萬一	年の至めた 十三年間の二角加表人名	加率は「三二倍」、迅速が多いな、四	八十二八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	の次書合併當時可比が四、約十 第古	計が三萬〇八百二十六人の中第十	コーニ 女外三千二百〇三〇三十二 第2	大の日 戸敷豆ピル千六百四十七 第公	第本学の表現のでは、「一年学術」というで、一般などのでは、「一年学術」というで、一般などので、一般などので、一般などので、一般などのでは、「一年のでは、」」というない。	100分に対する。 100分に	以上今日が中央コの金銭を	アルーの一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の一角の
のは一番のは、一番のは、一番のは、一番のは、一番のは、一番のは、一番のは、一番の	の比か中国分三乃至一雨ダス低 朝鮮 日本向の五十四雨四分의一豆大 お	の豆市場当狼狽と願者が立爲棒の豆子市場当狼狽と願者が立懸念の後ば海が、	到人心の 易奮が際の 率直 3 開降 14 Rts	(上海電) 職率方面の本江軍の一時の日本	北極さら中のでは一般で、一般で、一般では一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一	輸出手形의	中門可、大阪正金皇右の鑑みの展氏では、	日は「まずらきて反となりので、」の「類写申込み」と者が観出みの上海「面の質	、上海可輸入手形支拂期日可延上膨緩である。	リコキン月 の円綿糸도同様の三受渡7R離 数集7	資業者の繰業相違が生才易から 念蔵 日度構致電グスの代用の伊育を制度を	・中國棉花의受渡が困難が与いる。	ツル田がと中の오 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・フリタの合	ートオリーの希望	から日間からの金属薬に生物の上の日	コール では、 一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	1日翻測からダボトロス比等의 程度が	が氏下沿り2層を三関川頂引し、면多から豊作山奉大票3下落3三栗3一気	でスピ外米の需要に多可工満洲海想があり、	サルドル東洋と置かに、国が1月三百十月三三百	A代用食当代表が外来い栗当職 至大草の食物である。 9 2 3 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	は、日本のでは、日本	19日事館の1米以及後暫時七代一線の日本を発売事が、1915年の191	ゴ酸質量・砂ツ州型スツ ピロルゲーマ第方の策的37見地区と速す輸入から、17延お	5一次の子専門が最近は20日の一部が30日の子専門が最近という。	エー方列と朝鮮米景多当時の地域のススト東貫が大利の自己コーニーでは、	女가喚起智の引む七次叫來年三十十分の五名と「普通の十二月年十二月年十二月年	神鮮氏の三食種の不足当の中 開戦の	子童の記録客がするに前後以一致行以一需要時機が何時の出現されなり、一致行以	近朝鮮人의生活の着目がモスの何等に可鑑されてあるののでは、一方には、	P鮮人コ食糧 延長さの 偉大的 中東、	「一方の大正八年의早害の栗の」(率1八年頃のこ比較今日十二派)」(本1	T來の關著的向上的中到底的大 B然も但認の方の豆見など方面。中	の可朝鮮人の生活程度と今の可高價	派、金額 増 題98 題98	交換 *##의	の日本のでは、一十二百〇三人のの例の	「一百二十九人号 算が三他の名次	竹十分以一大州とり可は、三人主十二年の七十日本人の増殖の比め、吐己の	《在37三十八萬六千四百九十三 91十分1十三人叫《合併後十四年6127] おコ状	●四合併當時31十七萬一千五一〇日	●九、大師で IC。「大川三 三、110m 三0、八川	# 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	千男、二、八 一六、八九七 一、六九一 一八、五八、 一 十 自 才 一 一 八 二 八 九 四 一 二 、八九 四 一 二 一 八 九 四 一 二 一 八 五 四 一 二 二 八 九 四	千郎 (47) 一大、二郎一 「、七二六 「七 九六」 110H	************************************	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	14、1913 14、1813 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	· 愛暖島里斗() 이다
製約の成立可の既可七月の五之2分割の成立可の既可七月の五之2分割	職道會社今年下半期資金四百八番時間 朝鮮 1	関すった対域とのことでは難りと	作りでである。 1967年 19	り十歳会当即骨当歩か三等事と引き勢力がこ中の兄み慣格引多少かれる	えいつおコ東三省の分地位権 恵安・豆七ダネ人氏ス管内の人心の(事史な	*スト境遇モ別次の Q目下回 出の日本	が敗滅的い管内当治安の全然との問題となるの言うのと、要され、呼のし	育威豆早ら出廻から避滞等車「三傳和	の送む山如む次のなり々同方	「おうないと、「見ない・手をトト」」	도잇스나 過般す 馬賊討伐의/えいる間第号 薬하ぐ馬賊り 跳楽音/半期間	格式が円 佐出兵の上管内警十日3	だ見が	氏の奇略があられていいらの限から、一方校の展開に開発を求める。	何也豊作句の民国税及多少可引	Train I ST TRAIN I ST THE THE TRAIN I ST THE TRAIN I ST THE TRAIN I ST THE TRAIN I ST THE THE TRAIN I ST THE TRAIN I ST THE TRAIN I ST THE TRAIN I ST THE T	主食権ご配合の徴報が干闘係別が開	5関から三各方面の分種々の朝鮮的	少当打撃の免対天智なのリコー・一手を付きて山流閣内ら進さらも	まれて山海県内記述され、銀つのロリ今日の四半、氏フルカーの四半、氏フルカーの四半、氏フルカーの四半、氏フルカーの四半、大力の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の	一、一貫石川満洲栗川輸入・三流河へア減収がのユリ代用食糧の一覧の	ラス?可特が朝鮮の分と早害。J H編	2日本31刊書観係が及れなり 無慮可以足今後31職局如何と空滅洲 六千八	公三婦内の進みい職場。今開20日次で	の戦争引性移如何記せ引張作・中三度での率直引關係三益々緊張が一萬間	「職実上粉砕の粉砕きブラの一好質は	州栗輸入前途	とおり來十二日の總會量開船 千圓の	「中帝爾賓取引所三鮮决하り「収入四「結果臺民間がお危險視かり」に可服	水豆米曾有が低下の口のと の人が	対しています。	5節が立率天城内のこ女静が 水害後京率、吉長의各鐡道橋梁の機	天電)率天側의軍備デビダ	票又复参格 京職	は 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	大名の主義を言うない。不安的人気が開端が中級塊(2015)	の記市中ツ収リモー斉の比プ司が、低落の足移の中、雨の低下、観の足	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	のプローのグロマリロの選手の対象を対する。	· 十分了oU無形中州名譽前 國內各一十倍以上의能力量小烈日本 六十二	(一部川メモルが坦ユ西対吴・川上町)	107円の二つの変度を援助し、確	移住人口が日本人以上分金一千日的かご日本人以上が設立の積重銀	「 政策上、生活上의根本的人月末	上の一般を一門三月から	商農各業の書根からのもの 20日	人の可政治上宗教上可以例の指に小他外國人の意义の一般米明段明	一种通常型 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	外閣人の4日本人平比照や職が今年二段限分のインスを一部は、使中手に対象している。	コ砂田移住時間社団に勢力・実施
可を登今(株演法四二)とからのは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学	戦には出からいたのである。以外にのダイスを見るを表している。というでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、	村□▲☆☆々々なモ巣が観測なりの際任次定の実可立の関	おいけった『玄奘外外名が古の	いき外の個別の一句の問題を対しています。	あいが至少出言ない可見を使いれば日本のでは、 私財百萬間合提供のコーロ言した。	豆式▲大株映損補充○豆島即・別舎」といる。 天髪地災力並にに	七番草가 愛生かい 農作物 ある	からり、露般高が累。引みられた多	及量衡 早災豆廢動から		のお立除外名の日子	の申請かBC上川李軫鎬、篠崎	特總會別分選挙が重投登記書 現物取引會社モストで二十九	以 取 重 役 登 記 生 先	で山間の沿流なった。であった。 11日	ことなりとない。「「「「」」」という。「「「」」」という。「「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	事態戦の「始日形勢が有がな」和「建路及本町方面当中心の民族(玉庫	商業銀行叫朝鮮人側銀行間 5 ¹ 10 10 10 10 10 10 10	子奪戰開始	行去來者	引不能から 憂 慮中の中日日	2日とものは1日ドブデザビ廻期外スとの狀態フ鑑練写験	日萬圓을突破望スの오笠穀物八百七十八圓、十日外スの七	1四日外の日域収7九十八萬 (歌:	與 圓 의脅权至全对意味力14年 國皇突被对豫擔亞狀態足八月 古	知の世名九千圓의滅収むの三二月四河の世紀の世紀の日本の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の一日の		一千八百圓乃至二千圓、資事十二月四日程度上豫定収入り比から客一月四日	四萬一二千團貨車二萬四、五十月四級近一日의収入昌見하吁 客車	からいい極度の不振の関め代大阪	芸が吹き京徽司当以入の元月		口萬。突破一計	鐵减收 △雪=	英米登 の 貸出 の 代 権 も フラゼロ 巨 東	は の は の の の の の の の の の の の の の	祖合の利爾の損失。昭敦ストラントの別の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の一名の	の以組合員の資金融通の際が	□繰方針合變更か기局が中地 (有川武)に直動の引各地方租合の後 (常)が	は実験退め立預金のJ引機的の 「E、預金七十九萬八百四十二」	的时任受金六十萬五千九百 1000日	副2 到比重八月十万日以至 編2 刊金五百二十九萬一千 編3	・二百升五萬四千七百六十一 間乗事 行預金會計に聯合會의任受	現在全群金融組合聯合會及日	以金成少 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	月金組	(型の) 党現り司引の日本 (作物) (単語) (単語) (単語) (単語) (単語) (単語) (単語) (単語	方法で就から目下東京の分間が参与法ではなり、	製造省引信から残譲三百以 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	、八月の六十萬國三必要の
で 本で、で 本で、で で で で で で で で で で で で で で	大阪大新步調 英语 英语	個人 一	阿斯大斯 中斯坦	三個	1117110 111710 111710 111710 1117110 1117110 111710 1117110 1117110 1117110 1117110 1117110 1117110 11	21、40 M1、80 円 24、13	おれ、七し 七九、四つ 七九、三〇 外に対	セナ、七〇 イル、五〇 ・八、九〇 ピーナ		前日後止 本日初付 大山	入坂長期 十月前4	株式一	市楽底礁	登買が12買見三萬花川買展が 物二、三圓低價三當地三實需 が	品市勢に品不足の三高價のリー・ロー・ファイン・オー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー	1 「N 米棉不選組鬼四分一意 B 銭 女C十手)同 510°C0 城	新屋(関(大手))(依当六、00~~)	中進軍 同三英公 ◆ 世樂島 頃 第 ○	(唐木)飛犬 同三、岩 上統 上		西 常 南 182,00 元 白頭山 同 517,00 元	金 第 同 157.00 年	金剛山 同 完全00 無刃	大大 有 同 元(0) 運動	布兰 A升疋入1相1至101页期分分,一种一种一种一种一种一种一种一种一种一种一种一种一种一种一种一种一种一种一	は、	は 1元4、40 1元4、00 計学	型	は で	以三品市場 十日前 調豆	京取 新	(大分의七高)	古中株 三十七那八分引七 新 高 一 第	中株 一〇七弗二分의 □ 貫力	局替四弗四十四仙四分引三一新·韓	「おおり」 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	(十日港) 公子	海外經濟電報		村 77 4 条 8人	東京 11 0米 · 可止		東京 大阪 75 1825 大阪 75	本金利 (元 5)	1	· 安存高 (**(4)*(4)*(4) 第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第	で催息 「元·天·名司之」 東部構造 「元·天·名司之」 東部	のでは、これでは、100mmであった。100mmであった。100mmでは、100mmでは	第一段 · 中 日 · 東	
三国時のアダコオコミリダダ田の分別は果竜フミのと気分の町の分別は果竜フミのと気分の町の分別にの分別による。	いこ状態のオユヨ十段方言ミチの確實可溶着写り書うと同じます。 の確實可溶着写り最初写の五要	はの以上は四国の形勢を好尊にはの以上は四国の形勢を好尊に	16 三級中でも間により単次よりを理案の 오号升二日臨時株主徳	での綿糸市場の気配の軟脳なら	で事實のPOIP中央方式斗崩大計	で中整理案確立可重役總辞職oLI ▲	司を言を使がす。司司は多が記り一般의人氣に大新の集中から	大株現方針三確立が立堂5分段	新華·斯里斯斯斯·斯里·斯里·斯里·斯里·斯里·斯里·斯里·斯里·斯里·斯里·斯里·	ブ第。一 作一 新	今日	が格のようのである。 一般のようのである。 一般のようのである。 一般のようないに、	「振의京取場等宿題史出さらた間に入るのでは、「大学のでは、「ない」」」	子村のの人中の日本の日本子始	いいのでは、大学の一人には、大学の一人には、まれば、生には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	で登録象の中十人なヨルト語へている。	田田87年9日7日日9日4日9	「一」の世界を記り、一旦の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	「W 風落葉 Z N 淘汰 景断行め」」。 11	内閣 三組織が 中コペッと 今日	下11 ▲惠政會三等節十年之前	2号作が といっけ	の着手がに足のひの足硬敷即同る	を 「一種の 「一述。	不根本問題の金融流通句對む 同	機宜可収から不振り場面合成。 知3分中京収新重役に同り振興方 韓報	・四圓六十錢大引の三四百枚7周間の五圓學言喚配すの二四百枚7周間	プロール では、	大新의一伸一輪烏頓然不顧な 今上	三時異な變動でなり底張の保力工人が多りに引	ド文大大学 安原三十起席	十錢高▲鐘新八十錢低圓五	京取采野▲大箭四十銭氏▲二 一切久久口(短期前止斗今止比較) 十個	「神殿、朝舫、京電、鮮蠟一新三寶 もの 長期受渡期 F 50 51 三 商銀一 「『	鍾新らJ下鄭保闕号星のユミ今 oru東坂取仁新らJ保勢5J底頭步闕 JT5	前止の比がら小腸の気と呼る機関	十銭の大引되の合のは可當地擴大	はいますがなり、「日本の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の	中上野の氣勢三畢竟の七八國」	便足す小脳의歩跳로早ご始が 野川の一阪地短期大新り昨日最勝 日ご	鐘新俄然下落 類型	大新先高後低	的多少舌 贰	12 [12] [13] [13] 九 14 15 15 15 15 15 15 15	土筋・天、〇日石・ス・〇四線	新 至10 間新 至150 上北 第 10410 間新 至150 十七	銀 元 5 同新 15 5 大田	株 15,00 阿斯 名·50 以版 宋文 林 式 《 十月前期 多 多 京本	48 七~50、150、150、150
小司(多沙里) 引き中(金銅秀) 44 大新 も、50、00、10 た(100、10 を) 安取 み(4)	仁新 三1.00、10 1至.50 1至.50 A	京取諸株步調	一枚 果計二十萬 六千枚 一秒 一般 東計三千六百九 1	大新(逆)六十五銭	四十邊 拓新十邊 安良元邊 仁新十錢 朝新五錢 麵新(逆)原	日步 京取十錢 仁取四十錢	安取九圓、大新七十七圓。	十七圓 仁新三十一圓 朝舫七十	「算定 京販二十五圓 仁取7]	新五十錢低▲安取二十錢低▲仁二十分,	止比較)	州薯环安全里叶、豆胡茄上牛橡散鸟豆短期黄翼株敷与二百二十二	型の豆大引不成がり場面の一般で 用いて、 1000円 1	又三二十隻氏11 LIII と ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	新の二十銭低の三十圓九十銭の一巻十銭歩講グスラ大引不成すのコト	経高の二十四側八十銭の始が後度	大引到男合円京取り前止は中二大番当の「大	十錢歩調豆早は始む後七圓鑑り	價不成으로二十錢低 51七十七圓 第五十錢步購外入入電戶 五當地之 第	十錢低2七十七圓五十錢9始也	場の一段地短期大新の前止はいまれば、村上家には、一番	後場果散	計 で、五10二三、五五〇	四 〇 <i>1</i> 〇 〇	職第一節柴 一〇 「二三八〇」が株 三四〇 二、三八〇」	11,000 11,114,000	六、六五〇	元、五〇個	異の金融の中	THO:京取市場長期의受期等日	京収長期受渡高	八十一圓八十錢的大引马立賣買	五十錢의步關一口豆七十錢低落 ○円當地已付價不成으豆八十二 ▲	四の暴落がの八十一圓の大引引	5三阪地短期観新の前止上中三人	立風滅種の解決を含む失む大新	昭青量한 け反面の 岩綱疾の除去 一種が 単紀の市野と自然が不勢の	入ずの軽微観ヲ難が結果質物の▲□中國内観의波動の全國的の見る	「関連の臨め 男人 山高側買入る	ラット機断のIの側の配當の雷動 ・ 一・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ででは、単年をは、世界の大学の大学の大学の一般を表現である。	三叶子張硬が日リバリン土曜	建新賣大新買	(東京中 東京中	当十金斗と「Aman 十金板の七十一条	お前外以解対小往来がマルズの前が使足嫌がいた十八条四十二	上 日 十 健 低 引 七 十 七 個 七 十 健 何 大 引 日 気 스 円 曽 地	2000年1月1日 1日 1		例質能のような・春波量不宜なの
7 の予望び対量を呼ばれ、丁高が初ける中	二十四圓○一銭・北尺(cb:二十一条) 電限○二元成のよう中限○リ	で 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	らら阪地初付三十五個八十五銭57人はの場合止めの「上十五個八十五銭57	7期34如う服務以民か立計画九十二年時間は収り 解答すり 外記り	のの質方可恐怖心・濫乱利か85	3突落当報当州氣配と俄然教場が「吸地止催刊 五週七十銭37四十九丁	同個の分三十一丁의瓦落皇告が小	を記録が立中限十銭先限が十銭21人前列入がの阪地元前十九銭21人	二節共司三十銭臺の分掛合がサア	一週四十一段で場当始が後阪地二十九段タス領機でスタ限の三十	中限。三十四圓二十錢。三二節	37.前上寶3十十三丁之高香樓 31.16.16.16.16.17.17.17.18.17.17.18.18.18.18.18.18.18.18.18.18.18.18.18.	場(少强)		《長三五九〇三五四九五〇低一點)三四四〇三四四五五五高一	《庫》三四七一 三四八九 一八高 余 三六二六 三六一六 一〇低	入阪 三五七一 三五八五 一四高	各地期米比較	# I	: 5:5	: # 5			東京京	が配言などの	1313	= = = E, IE, I	三五八〇三五八〇三五八〇三五八〇三五八〇三五八〇三五八〇三五八〇三五八〇三五八〇	三五、大五 三五、四 三五、大五 三五、四 三、三 三、 三、□ □ □ □ □ □ □ □ □ □	大阪期米十日		月第日の夏ミアーを	中、新田斗買mv、ト女 中、新田斗買mv、ト女	十枚 関帯鏡の質の古見の質定の	仁新、田中、南의竇賈弖八十枚一先三五十枚	京取新田、南の黄河市川の黄山の東の山の東の山の東の山の東の山の東の山の東の山の東の山の東の山の東の山の	· 发 百岁 百岁 1月 1月 5个 15 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	長期、南浜一町、韓浜、朝坊、京上一千七百枚	田中、新田、趙鎭道、市川의實引、東三의賣の白井、吉見二百枚、一二	二百五十枚、定岡、金襴秀、南、白 大新。有田、洪殿柱、李青、、成清	新田의買豆六十枚のほど、	服务 与10°与第三 斗克州克斯士公取 成清의整置三十枚 ▲	阿当賀豆六十枚	類의實達四百枚 一位、阪治 4	京取 市川、新田二百五十枚31余	前場方置 関係 丁米 大利 共元 1970年 1987年 1	安成である。	京取三式への、さつ	10 大100 10 大100 八・大150 150 150 150 150 150 150 150 150 150	ਤੇ
	東新省 1802 … 1800 …	は近し〇 以近	· 态	秋秋 着 三七 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	一卷山 三部 …	商鄉上 …	大大 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	新夏山 … 」(六) …	以 () () () () () () () () () (1963年 1111 1111 1111 1111 1111 1111 1111 1	后要让 ···· ··· ···	仁取企业 1700 m 1700	泉取}皆	株名 萬限 先限 當限 先限	万耳 万 以 青 買 賃		先 限 一七、一〇〇	· 八八	取 題 高二十個八十五錢	六節 三十億八十六錢 三十億八十六錢	四節三十個九十七段三節三十個八十八段	二節三十個八十一錢	公定價格	を質 三十個九十七級 一三十個九十七級	上價 三十圓八十五錢	後場(反落)	十節 三十一圓〇五銭	大節 三十一圓十銭		三十一周〇二段			高價三十一圓〇五個	初付三十一週	限のJO五銭の豆場を止かり高低出第十節、當中兩限の亦不成の中、暴	〇四銭の豆小屋の中で、一切の田舎の一人の一般の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の	作成の11種の12年の12年の12年の12年の12年の12年の12年の12年の12年の12年	信息というとした。 関七十銭の依然類野の最不拘め。 第一の地が関七十三銭の三三至	作人前 ・ 又独しが 31 三波 5mg 皮 小 光限 5 十銭 5 三紫 外跡返 5 叶 ヒ	番同類菩提が立路中利及611下方 底第七節。 阪地八節ホ七十一鐘51 示	い からから からす 一回 (5)教 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名 名	観り記光及ミボミド・書onuxolam 第六節 常限らで成り十中限シーザ	中限の口穴鏡の形光限のボボナー高が外内が強かり	四丁下午を握め立金限の不成の一門の外の一番を開かれている。	形で節 文化に近いて 10mmで	反常叫共司當中兩張31不成9十二二第四節(阪地大節七十五億01元 十二	九艘2三年限27年歳の四先限20日	周報手織かり常限の三十五個九 第三節 「限地五節が八十億5三	十億四種差似が立備中伸展の不一条	第二節 股州三節八十韓四節亦) 町
	1.430	000	17,000	· ·	元 元 100年	***	: : : : : : : : : : : : : : : : : : :	Oid II	O#1:50		老	三 一 四 三 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	至至00		九限 當限 先限	io s ž	次の父母割か?▲四句会州のこ	Pol 中央圏の中田司と三一平生	中舎中屋めと回めトア誹謗が可い合が見るというできません。		型尺寸 三天州 可可 8 州人力車量月夕 9 浪擲消費 6 ブロ 5 二 不過	サロンの熱心のけ▲花朝	いのロレ者ルビモのナ『司	は、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	긴돈을 함	三月以口具のから一川の一日の分別に一般のでは、一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一川の一	8目が日治の中の名を対している。 期米界の投足をリカルを対	この 全羅道小引の子 仁川・	豆・車立営・の中立別名長さ	K m ▲ 仁川海岸面州 n n n n n n n n n n n n n n n n n n n	当大質的方針追樹や中立市脱り	mu推測外三司寺川東氏三諸Pド (可明年度の三約百萬石の液縮音	ツ日本移出高四百五十萬石이と、次のRコ餘波号四日本年度朝鮮	三朝鮮地方의打撃の伝むされた。	いる	四三中國四個四四四四四四四日	多量量是心質取額。	昨年早十三百萬石の 減収되ごみ 同工部の増収を見かごさかこめに	十作 足叶 三割を覧を ひんしょう	弾が小所謂彼ら	せ後の9日が程度97日瓦落台 第一根であり、50日果然町厄日当第	日三無事順過が次合	呼 元 順七十 健康 三 実 及びpolisk ri 第 書告 か 写 1 中 後 場 早 ご 気 勢 一 期 第	60、数金買が対百五十七丁以又多不拘み立板地と三十六個四十	の中然面観響を二大厄山の熊本の中然面観響を登りの東京の一大阪田の町町のでは、	明十一日5二百二十日의天晚至	かと二百	原如何	現下小掬斗将	1.::
	1 :	1100 NJ#0	- 024t Orte	名 止 省	i j	期取引	77.0		טמו נמו	- 000k - 000¢		*CO	**** **** ***** *****		株名 當限 先限 當限 先限	10 02 H	群山支局調査)	四圓六十錢	四圓十五錢	▲麥粉	白米普瓦一石 四十二國	西買米 百斤 十圓四十錢	玄米(今摺)一石三十五圓四十二		物(九日)精兴所引出)	同 下 三十六圓五十錢	解石 白 故 中 上 米	自米(一石の	地質物	玄米八一石에	多麻胡	神製良稻	京城穀跡	各地物價	同大豆 ————————————————————————————————————		型九月末 —— 十月中 三天 三 科	同難力・受べさ~	二千石 三、炎	九月末	-	三節 十月末 三·交	第一番 十月末 三十二 (十日 編集) (4)	NAME	EKEXI	●中世の個人の子口以合のなり、財政の一生子で、このでは、	明治に対失力団を入せいがず!おいいのとには、	無恒難の中と野山交対の著人力」。	からひと次のゴロリ不規則かり	『고무신]학하나도사지못하드者
三司 文叶 一二十三里 一一一一一一	其他人自身を管理する大り自	中での現代と、た明しおり	ら伯林のプロセト 十三種の	日 軍務に勝々正さ形勢忌場	いいことを作すの短信者をついている。	计可则的知	お豆直時「正外室」では377一番車	おのと同じいの表も二十二日	お、可入今の一等の分音軍会	別のミノダスコか解剖、マグル	対け	四部プログラックの一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の	同地三早己職場舎通から道路	「五角空」に男便の音音生成なって、 かいこ 五角空上に引くている できまれる	1」 其他各元帥의夫人の多數	おけい可以報め気け、此時に	露際山夜響山戸の身體が空間	『いと生来のシスコ巧妙のパー	児の詳細寺「孟州と」というのである。	翌日「十四長」ら「中心」	らけられば出めているのの	日立日、二日十世人の中、當	中・十七十五平三三七七十十二百門の大船外多数の軍権を得	十五萬の名と日子に一萬日本	日大勝利豊質が安け戦争がある。	妻りが報う立む人のはいけら	三年日前日 317 9 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	何を美人の忌知現代의女傑の	三十五圓五十錢,數二光景會是者國王妃之大點三十五圓五十錢,數二光景會是者國王妃之大點	のシススののいの対対を	期かいの気を入りい間十事業のののいというないののというないのというないのというないのである。	おの音を味から三大の「小小子」	中分金事件の書から時間の	が高着りいる世界書の早の	十里可る。世紀以中・十三人	僧の披勢の十二司十馬上又	学会大기の石写지 字部次の 学会大기の石写지 字部次の	2の男子界を5の父母 王叔	形便の中 王起元目下天 単のいコ田・安立ダス書会	人的公司と王を紹みの阿振		可憐性交互管観王の早年の	『小의史人のの 小七至今』	早四日五州公子1917一年1914	「十字を二十三日今後二十四月八日の	1十月十一日佛英間の海湾県 取めの一王子で、このかし、	新口中名世紀八県子界に 第八方の大田県今日の ショック	ロドキスのMP74キリングリカロドキスのMP74年間である。 東の東野合めの液次体策耳間	李文英 #	爱叫力力

이

에 **증プ丘小のな今か**

州의大小事号

李承[나정실상(情實上)이로나도착히용 부성강하지(金夏鰯)이를 사긔(能기교 기할수업스피뜨한압이로간란(嚴數)와다염(威脅)이로서 도만명의 사기 難) 한시국(時局)흥해 시청가며층 올빼아서먹으시내동숭당(東崇洞) 하느 전 의 자기에 시청가지고는 민속(敏速) 대육(韓大裕)이는 그간에 시내동 명이 의 하기에 사를 처리할수가 입다하여 대문 영찰의에 대포되야 취료를방 의 아게매사를 처리할수가 입다하여 대문 영찰의에 대포되야 취료를방 의 의원대를양의계속히지소(職所)로 드등자십일에는 취료를마치고 사 할 오라는 단보를보험자라 가입도 그 **小朴些母的是好라** 詐欺が破事局 料に置い 中 対 立 分

世也やむあの分矢の書中己午日で

鮮創及是

仮 定 小 大 十入二人 七

二次은 원리문이부러 중대함으로

新 古外 豆 早 己 町 仏 等 回 な る の り よ

영청스나 상황하『안·예련되기 무

金)の다个おとびの世界可には中で

中プロペコなみない日子 실이라는등 여러말을 하다가다음 各八個月 十個月 年 朴弼善 金淵泰 孫學最各徐郃晳徵役三年 徐倉錫徽役一 金云宰十個月 金文喆 徐東洙各八個 朴雌音

八十七名人的农业二层的基地的 人名英多 多种的过去式和过去分词

아야상장(중한으로 보라에 소개한) 상장일모부리매일시간진부리만의 いか今外不丘 巴門太果で のイフ い条巻を辿りなり与び会生せから リコイひの三世の不見本とちりな

好で、現代的) 火中 二分 199 明二四(製基體) 火の ブロコカ で 196 日 197 상징(森林)의 멋벅딘을 수호하여 **ふかとるの 中外と オイハン奈山** コ 히돌아단 5 四로농자에게 12 무엇이 등 면지 공급하다 5 주지말나 고하였습으며 曹로는 들에서 인그환경에서추린배를 水용기취고도로 보다함 5 부층에 복청 비용기취고도로 보다함 5 부층에 복청 비용기계고도로 보다함 5 부층에 복청 비용기계고로로 보다함 5 부층에 보유하게 되었다면 5 부층에 보다함 5 부층에 보유하게 되었다면 5 부층에 보유하게 5 부층에 보유하게 5 부층에 보유하게 5 부층에 5 모가읍내각 음식语과 하육육으로가만

帝) 김영수(金永洙,류복영 (柳福) 김영수(金永洙,류복영 (柳福 시반에 ログに仏母当日 でかずくず 引引をからなる 出名の日 (判決言族) 牧隱先生 呵号的终叶 日라(孔甘)

링아(李弼雨)삼셋의민홀교묘한수 사인 김명敦(金永煥)군과 감독자 난으라복아니할수가업다고충등5 ラ 75 ツ

金人

金六圓五十

옹호하

人名沙尔阿登的父子的公司 田县上人名沙尔阿登的父子的公司 또 금속이 무료되자 원부터 원복명 이 되앗던이십월이었이한사람이끌경자 정(李容稙) 있와 변정사람조위(李 형日·十一日午後三時한푼도구정치못하고경찰석등류치 작하얏트데 그자소중에 자작되는 이한다더라 国か 別 利

최상사오원이나

안이함으로 로움자들은

対を吐るからか

서로단결하야가지고 중식으로

嗜眠病和

ル龍浦『蔓延

十一日午後三時

壹

個付

二號

金参圓五十

金参

A 五號 開動用數

A B 四 號 號

四國五十

H

五圆五十

特六號

特五號

七圓五十

神道碑事件や ▲시出外奏号(臥龍洞)500七五名

ラケットを價表

土 操布) 整次山 外口上,安里 。」

fの(周盟休校)兼益兄のうごさ たの(周盟休校)兼益兄のうごさ

いいかり最多子社交に明

为 回答是此解的口

이윈교

1 합시 이미보도하라 5 그 와

岩泰事件公判 檢事s論告 でせれる(全州地方法院群山支藤 7.移中省於巴里因公司口至2008年 了个多是四日的中上三日世刊世日 、世代神色ののび 十十七 あるる

兵碑文)の中から いだのをき日

毒草發生으로、 아머리가지로노력하얏스나효과 생각이 이번 그 이것이로 15하 이 이십시험 박사(李博士)에게이 뜻 알니고경하얀 첫성당사 첫러한 도등이이라 하여 곳으라는면보(氣難)을 노앗는지도모른다더라 스마다면서 국무총리 리롱형잇는 農民。騷動 平本以七天明七 そかざのむ된け ジャコ 多早(政府)の女に 叶八二四月 いうかいじ ごみ(理由)に公コを以い(決議案)がより(再議)等に

(公粉亭兒) 문화(文脈)에게는사 오주일식진단 量能)外のプロイかにる出るイス 国かの答母公司 우의 종의를부인하고 원괴와가리 뜻박게신도비를차압하고소송놀더 가하얏던것이라더라(치원) 水中ののに出 第二回在米火上 ツ우기로 泰의(宗羅)가 ピガ되さ 公司の分 明企業でお交行には、コンドの分 明企業でお交行には、コ

產兒制限。 男女聯合大討論 오는십年일밤에 종로청단회관에 宴會、貸席朝鮮料理各種 京城府黄金町一丁目

電請本局三

開館等

오리는 면보를 논言之中、대통령이 定光寺伐木事件으로 品石小子の足田フのい日中

怨恨『漲天*労働者 皇之圣王亭的卫华堂典刀矢的呼)연명사 이성모진고초를당하는 중이 요그남 (羅) 그 어지수식명의 모동자는 류치된장

なぜ(咸南)可望む(利原郡)でや人定光寺)に からがんで、瀬羅) スタックのでは、新羅) スタックのでは、新羅) スタックのでは、

弘是別、金云字 のおとなてのよう 豆へる場上(金丙春) 年号台(徐光 朴炳焕 徐 입기되었이라는데 그사진을 일차 기지시청상 부득이 극십일일까지 介型以外区 医人口口的口腔 田田 한당한분 나누구나 그사진의체자

口可見。合士の為不合の日出의 足の

支店所在 慶北大邱府元町二丁目三十八番地〈電話一七 提名京娘一〇二 電話光化門一

수村)모히기매도계약복하९삼이 고합이로 또다시묘데가되야 이저浩)가 그산집을다시 일본22급관나 메일품수들오십오진식만 하자浩)가 그산집을 다시 의본22급관나 메일품수들오십오진식만 하자 지부금 모집차도 황해도바면이긴,당국에 고소하고 거주(雇主)에게 작하는증에 마시는 귀수시건축비,정의로구제하얏스며품삭청구차로 (伐木工事)量人(北骨)分別対兄(許某)外外児をそ

자수하더라

特製品量の付 普通用壹에付 四號 三號

金五

金四圓五十

達一九)。石型で、金日好一七)の「吹ん円」の受刑がスケメモ」というで、金に字(一)5000000円に、五田川元兄号の三型の日の一次の1000円に、五田川元兄号の三型の1000円に、1

划製販 球造賣

喜樂器中

计是对象工口间指的外部自由的 なめロいシムい コラの神科

2日かり合うでなが、次合の第二日ではかり合うである。

京赤阪丹後町東県常生理研究所 発品(要切手三錢) 和器保金司参品目鑑 和器保金司参品目鑑 社術病機防及手當生

证据 府 七九七三十二一人人,市大败帝属人王寺师等二人人,市

生殖器珍具 **建筑** 人二、医

馬奇里

產鐵終点。

反對運

新刊係

란월

雲山郡北鎮面三山洞

有志

烈

天道教雲山宗理院山 邑 內

面 長 旗

東

(州値3)運動具3木馬31 ※署寄附が氏に成平公立普通學校の三十五團全南務安郡外邑面城東里居朴良奎

木馬一臺寄附

開

妓 藝

雲山郡北鎭田大岩洞

塞山郡北鎮而搽洞會社員張炳塞山郡北鎮而橫洞會社員全成

道評議員 李

星製藥、諸難貨流

北

小脳戦が安心円コ

炎叶日라(咸平)

東萊

內線是區劃

川島龍井村の分に去月早已有志路

社の観点のである。

和平堂

理

公醫

北鎮濟

衆醫

堂店

崔命代

內

医山郡北韓国事務所

寅

泰

善

職員一

配の今月末日外スコロコ(仁川) 一種の一般の事務を敷設がいたりのの 一種の事務を敷設がいたり期 と同一般の事務を敷設がいたり期

김윤用

企企杰

酒

組

合 同

婀

有志

卓城市

勞働會誌

寄稿を歓迎

雲山分局發展 祝 粉鮮日報社

會講

가나에게만무슨말을하고나간것갓 가나에게만무슨말을하고나간것갓

おおいか

の依む支出の對から上顧

協定平如可和解成立む习引の調定下の分基本協定書及

· 办记到公公司 ▲ 办居时,予量以

뜨는밤이 낫갓호계상에 누구나

質 屋 磯市

田

職員

同

難貨商 宋

煥

文献 上 一 一 要山郡溫井公立普通學校

金城旅館 金

難貨商 朴雲山郡北鎮市

雲 婁

金邑

融內

組

合

同

至同九 四十月 二二八

北雲山郡北朔市 高 高

髙

谷旅四

鄉舘

北鎭金

는것이다그러함이로

무슨일이던지 혹의심나는 일이

後日證據エペ正本五道

上功

Ξ

、前號의請願書のヒ本協定의顧裁判所の提出陳博賞事

판매업

的时的终叶的叶 二明分

아모집 에서는 《버릇

會計員 朱 尚

主
と
本
協
定
成
立
立
時
小
作
人
會

人會の對於各組金의

비를 현미업자일에게 분매하양 는데무슨의심이 나던지다시 다

本金乌大正十三年十二月

↑其基本金으로金二千圓||→○「牛季からご 나」が火工生の大量がある。

合에서는來十五

組合長趙泰元 粉田

脚戯大會豫期

會社員 朴 春 會社員 尹 會社員 村 昌雲山郡北鎭面橋洞 在 金製山郡北鎭 祭事

實 雲友俱樂部雲山郡北韻金鸃 同

四教行委員會号本會館のイ金規末群山青年會執行委員會のイン第二 司會三朋が立左의事項。会决議が 執行委員會

雲山郡北鎮面大岩涧

孟中自働車蛛會社 基

東橋風會の分と各面で でから出張員舎派報와如うプリスと出張りである。 で午三時の臨時總會 でか三時の臨時總會 でからが分別の目的。 でか三時の臨時總會

에서는집작하시겠지요』하고이라리 는지는 아직모르겠나이다,당신교 는지는 아직모르겠나이다,당신교

米穀商 宋 亨雪山郡北鎭面大岩涧 靈」道 医醫 广 人 成 俊 雷山郡北朝面大岩洞

酒類製造 徐 應

前郡守りガ 紀念品贈呈

覣 伊

からスペラーの体策が付別では、大田本の一個を選挙を対し、一個をは、日本人十四名には、日本人十四名には、日本人十四名には、日本人十四名には、日本人十四名には、日本人十四名には、日本の一回体策がある。

内運轉金迅速別望計器の中口中

八一號中華全國道路建設協用五分(以上天皇上海電飛

を中後山銀入口量中心の豆 一本完成以同時の運動系統 当要更める中後山銀入口量中心の豆み立以南の一種完成以同時の運動系統 当要更める。

製製

會社員 康 載雲山郡北鎮 語橋洞 郡北

自己是月市 市 瞬명봉

離貨商 公 有 志 白

林昌 醫生 李 中華料理 丘

雲山北銅響祭署 馰

値金時計(附勝線)景體與み失けら開催が火人円紀念品の弓二百圓價

五錢 みこみの京城府寛勘洞三十

列前提川郡守朴泰納氏의 送別宴을 提川郡内官民有志一同の本月四日

お立朝鮮民報尚州市は高州支高平時代日朝市と新聞一種式の音楽品で高いたり楽誌愛麗さの記さいる。

一、國際青年可の紀念講演 細則承認의件 早己 ラロス (以上童話)火星の空 생명의종소

4 華料班三 盛館主 李 古

一同の食集がの國際青年回の回流去七日午前九時の同會館の名気を全州青年會の名にのは高館の名気を

飯島樂太郎

天成時計店主 李雲山郡北道面檔洞

龜

斐

○常九月五日金曜公開◆
本朝鮮名郡封切◆
一つのお封切りのでは、日本のおりのでは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のではのでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日

昌城郡大楡洞郵便所 丢 許

州足い好消息

傷磨八月秋夕佳節岩利用から同十慶尙南道泗川郡泗川面泗洲里の名 、賞品及主催後援や左外如め、司三日間脚戯大會号開催や 等三升木半疋其他各種等牛一頭 二等三升木 의한글이만타

터라

會社員等山郡北鎮 會社員 推 淳

所 長 横山 所長 永森庄次郎

亭八十十八 ム 会 記 記 記 五日開特別公 電話光: 過報

本探偵劇の世間で記念がイニスのかのの、親客路位。 電光二〇五 法閣と引し

岩泰小作人會代表者朴福永

不浦聲祭署長中島健三

局等學察課長古賀城太與本道聲察部

東北銀市

有

7 志 金

私立光東

同校

師

北鎮公立普通學校

服韓

足者務安郡守金東佑正十三年八月三十日

는자로서는 더욱이 소리한 보칭한 항동이 집단되었을 것이다 ▲그리 한데의심생이 무엇을 증거삼아남 의관계되는 일을평송이발 하얏는

代書業、大

濟

民